

長崎大学卓越大学院プログラム
日英公開シンポジウム 開催計画書

<1日目> 公開シンポジウム

開催日時	2021年3月7日(日) 17:00 ~ 20:00 (予定)
開催場所	アクロス福岡国際会議場
タイトル	主題「新型コロナとグローバルヘルス」～新興感染症のパンデミックにどう立ち向かったか。課題と教訓～
趣旨	世界を覆う未曾有のパンデミックとなった新型コロナは、今なお我々の社会、生活に大きな影響を及ぼし、ワクチンや変異種の登場とともに新たなステージへ向かおうとしています。日英の感染症疫学の専門家が、それぞれの視点からこれまでの課題と教訓、そしてメディアを含めた公衆衛生の役割について基調講演。パネルディスカッションでは、東京や九州、東南アジアなどの事例を報告し、それぞれの地域が抱える課題と展望を論じます。
開催形式	ハイブリット式(対面+オンライン) 実施予定 ※状況によりオンラインのみに変更
参加者数	対面100名(収容定員300名)、オンライン300名以上(予定) <対象者>医療機関、研究機関、報道関係者、大学関係者を対象とし、日本、英国をはじめとする全世界を対象とし、SNS等で発信し、参加者を募る。
参加費	無料(事前登録制) 事前申し込み期間:2021年2月1日(月)~3月1日(月)
専用サイト	https://iscgh.jp/
使用言語	英語(同時通訳付き)
主催者	長崎大学
共催者	日本医学ジャーナリスト協会西日本支部
運営事務局	フジノオフィス、(株)コングレ九州支部、長崎大学

【座長】

(英国側) ロンドン大学衛生・熱帯医学大学院(LSHTM) 学長 ピーター・ピオット 氏
(日本側) 東京大学 名誉教授 岩本 愛吉 氏

【メイン・スピーカー】

(英国側) ロンドン大学衛生・熱帯医学大学院 教授 ジョン・エドモンズ 氏
(日本側) 京都大学 教授 西浦 博 氏
国立国際医療感染症研究センター 国立感染症センター長 大曲 貴夫 氏
長崎大学 教授 有吉 紅也 氏
長崎大学 教授 クリス・スミス 氏

公開シンポジウム1日目プログラム(予定)

17:00-17:05	開会挨拶(長崎大学 河野学長)
17:05-17:10	来賓挨拶(文科省)
17:10-17:20	座長挨拶(Peter Piot/岩本 各5分)
17:20-18:20	メイン・スピーカーによる基調講演(エドモンズ、西浦、大曲各20分)
18:20-18:40	他スピーカーによるショートスピーチ(各10分)
18:40-18:50	休憩
18:50-19:50	意見交換会(座長と演者同士)
19:50-20:00	閉会挨拶(長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科長 北潔)

<2・3日目> 分科会

開催日時	2021年3月8日(月)、9日(火) 17:00 ~ 20:00 (予定)
開催場所	オンライン
タイトル	2日目:「新型コロナ医療現場の臨床」(仮) 3日目:「新型コロナウイルスとワクチン」(仮)
趣旨	分科会では、日英の臨床現場における COVID-19 対応と流行株ゲノム解析等についても議論します。また、日英が協働したグローバルヘルス人材育成プログラム (Joint PhD) に興味がある方を対象にグローバルヘルスをテーマにした多彩なプログラムも準備しております。
演者	調整中
開催形式	オンラインのみ
参加者数	オンライン 300 名以上 (予定) <対象者>医療機関、研究機関、報道関係者、大学関係者を対象とし、日本、英国をはじめとする全世界を対象とし、SNS 等で発信し参加者を募る。
参加費	無料 (事前登録制) 事前登録期間: 2021年2月1日(月) ~ 3月1日(月)
使用言語	英語
プログラム	17:00-18:00 メインスピーカーによる基調講演 18:00-19:00 各分科会でセッションを行う (予定)

<お問合せ>

長崎大学生命医科学域・研究所等支援課 卓越大学院シンポジウム事務室

Tel: 095-819-7583

HP: <https://iscgh.jp/>

Email: contact@iscgh.jp